

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2000-76105(P2000-76105A)

【公開日】平成12年3月14日(2000.3.14)

【出願番号】特願平11-237979

【国際特許分類第7版】

G 06 F 12/00

G 06 F 17/30

【F I】

G 06 F 12/00 517

G 06 F 12/00 505

G 06 F 15/401 340B

G 06 F 15/403 340Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月12日(2004.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のレコードを記憶する手段からなるデータ処理装置において、各レコードが、

(a)少なくとも1の属性と、

(b)前記属性が有効なタイムスパンを示すタイムスパンと、

(c)前記レコードがいつ作成されたかを示す挿入時間と、

(d)前記レコードがコンクリートレコードであるか、あるいは、直前のコンクリートレコードまたはデルタレコードの属性値を修正する可能性のあるデルタレコードであるかを示すタイプフィールドとを具備することを特徴とするデータ処理装置。

【請求項2】

指定された視点時間の視点から属性値を検出する手段であって、前記視点時間よりも遅くない挿入時間を有するレコードのみを検索し、該検索されたレコードから属性値を構成することにより検出する手段を具備する請求項1に記載のデータ処理装置。

【請求項3】

更新予定の値に関連する最新コンクリートレコードの開始時間と更新済みの値のタイムスパンとの時間的関係によって異なる動作を実行することにより、レコードを更新する更新機構を具備する請求項1または2に記載のデータ処理装置。

【請求項4】

複数のレコードを記憶することからなるデータ処理方法において、各レコードが、

(a)少なくとも1の属性と、

(b)前記属性が有効なタイムスパンを示すタイムスパンと、

(c)前記レコードがいつ作成されたかを示す挿入時間と、

(d)前記レコードがコンクリートレコードであるか、あるいは、直前のコンクリートレコードまたはデルタレコードの属性値を修正する可能性のあるデルタレコードであるかを示すタイプフィールドとを具備することを特徴とするデータ処理方法。

【請求項5】

指定された視点時間の視点から属性値を検出するステップであって、前記視点時間より

も遅くない挿入時間を有するレコードのみを検索し、該検索されたレコードから属性値を構成することにより検出するステップからなる請求項4に記載のデータ処理方法。

【請求項6】

更新予定の値に関連する最新コンクリートレコードの開始時間と更新済みの値のタイムスパンとの時間的関係によって異なる動作を実行することにより、レコードを更新するステップからなる請求項4または5に記載のデータ処理方法。

【請求項7】

請求項4乃至6のいずれかひとつに記載のデータ処理方法を実行するコンピュータプログラムを備えたデータキャリア。